

TTC-HP リニューアル一段落

2011年11月のTTC-HPからの個人情報露出事故を契機に進めてきたTTC-HPの運用規定・同細則制定とHP-WG(WGメンバー4名)による運用管理体制の強化、並びにHPコンテンツの大幅見直し・強化の作業が、4/末に一段落しましたので、5月世話人会において、その改善状況・運用状況について世話人にチェックを受けました。出席の世話人からは大幅に改善・充実したとのポジティブな評価をいただきました。世話人以外の多くのメンバーにチェックいただき、改善に向けての忌憚のないご意見をお寄せください。

新規メンバー募集方法について

これまでTTCメンバー数の上限を50名と定め、新規メンバーの募集をTTC-HPの「会員募集」コーナー中心に実施して来ましたが、ところがシニア層の増加に伴う最近の山行応募者数の減少傾向が顕著になって来たことから、本年度からメンバー定員を60名に引き上げました。また、TTC活動の更なる活性化のためには、50歳代までの若手・中堅メンバー加入が是非必要であるとの認識に立ち、この年齢層に的を絞った加入促進対策を実施することにいたしました。まず手始めに地元タウン誌等に「会員募集案内」を掲載する方向で検討中です。皆様のお近くに有望な候補者がいらっしゃいましたら積極的な声掛けをお願いいたします。

山行実施結果報告

★奥秩父乾徳山(提案)★★4/28(土)日帰、マイカー利用、参加16名、天候:晴、CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除、好天のもと刈場を楽しむ。帰路温泉立ち寄り。

★北ア八方尾根から唐松岳(提案)★

★★5/5-5/6、1泊2日。マイカー利用。参加5名、天候:晴/曇後雨、CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。天候により実施日を当初計画から一日後倒し。残雪の後立山を堪能。

★天城万二郎・万三郎(定例)★5/20

(日)日帰、マイカー利用。参加13名、天候:薄曇、CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。シヤクゲの最盛期にはやや早かったが、お目当てのアザシヤクゲを堪能。

★湯船山稜(提案)★5/26(土)日帰、

マイカー利用、参加24名、天候:晴、CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。参加者多数のため、公共交通機関利用からマイカー利用に変更。

至近の山行予定

◇奥秩父甲武信岳(提案)★★6/2-6/3、

1泊2日、マイカー利用。申込15名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。アズマシヤクナゲに期待。

◇奥塩原高原山(提案)★6/9-6/10、

1泊2日。マイカー利用、申込8名、CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◆富士宝永山(定例)★6/25

(土)日帰、マイカー利用。申込15名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。昨年中止山行の催行。

◇デコ平湿原・雄国沼(提案)★

6/30-7/1;1泊2日、また〜り山行、ハイース利用、申込8名(含ゲスト2名)。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。ワタゲ・ニコウキスガ・温泉。

◇北7薬師岳(提案)★★7/20-

7/22;2泊3日、マイカー利用。申込9名。CL/計画:、SL、会計:、救護:スタッフ名削除。

◇北7船窪岳・烏帽子岳(提案)

★★7/27(金)-7/29(日)2泊3日、マイカー利用。申込4名。CL、SL/計画:、会計:、救護:スタッフ名削除。

山の花、野の花

ミズバショウ【水芭蕉】(サトイモ科ミズバショウ属の多年草)

春先の雪解け後の湿地や沼地で群生して咲くおなじみの純白の花。発芽直後の葉間から仏炎苞と呼ばれる苞を開く。苞は花ではなく葉が変形したもの。仏炎苞の中心にある円筒状花序。葉は花後に出、長さ80cm/幅30cmに達する。シベリア東部から北海道・本州中部の日本海側に分布。南限は兵庫県養父市加保町で隔離分布。自生地域より若干の個体差はあるが、種としてはミズバショウ一種のみ。自生地として尾瀬が有名であるが、北海道の大沼公園、我国最大規模の宮城県無里「奥桐花自然園」、檜池公園等、各地で自生地が分布。田中澄江の「新花の百名山」では黒部五郎岳と薬師岳間の太郎兵衛平の花として紹介(7/20の薬師岳山行で出会えるかも?)。箱根湿生花園では4/1の開園時、尾瀬や鬼無里では5/中〜6/上が見ごろだが、檜池では6/中〜7/上。北ア朝日岳のトラバースの湿地帯(標高約2000m)では、7/下旬頃に見ごろを迎える。同時期に咲くリュウノヒゲカとの競演も見事。



日本の群生地無里奥桐花自然園12.05.21



ミズバショウとヒメカサノコ(12.5.22 戸隠高原)

◆北7穂高岳縦走(提案)★★★
☆7/28(土)-7/30(月);2泊3日、
マイカ利用。申込7名。CL/計画:、
SL、会計:、救護:スタッフ名削除。
高度感ある岩稜縦走。

◆加賀白山(提案)★★8/4-
8/7;往復夜行バス利用1泊2日。
申込15名。CL、SL、会計/計画:、
救護:スタッフ名削除。花咲き乱れ
る百名山登山。

◆富士山(提案)★★9/1-9/2;1
泊2日、マイカ利用、申込8名。CL/
計画:、SL:、会計:、救護:スタッフ
名削除。日程変更。

6月例会募集山行

◆霧ヶ峰(定例)★7/15(日)日
帰、マイカバス利用。フラワートレッキング。

◆奥秩父東沢釜/沢(提案)沢中
級7/20-7/22前夜発1泊2日。
マイカ利用。

◆南7南部大縦走(千枚岳~光
岳(提案)★★★8/12-8/18;5
泊6日+予備日1日。

◆劔岳・北方稜線~早月尾根
(提案)★★★9/1-9/5;夜行3
泊4日+予備日1日。公共交通
利用。

◆北7前穂奥又白池・湊沢(提
案)★★★9/22-9/23;テント泊1
泊2日。マイカ利用。

安全登山豆知識

男体山・女峰山夫婦は姉の女房

氷河期に関連した話題を一つ。地球
温暖化が進む最近、立山御前沢と劔岳
三ノ窓・小窓の3本の雪渓が我国に辛う
じて現存する氷河であることが確認さ
れ話題を呼んだ。約1万年前に終焉し
た氷河期の最盛期にはヨーロッパ大陸が厚
さ1000mに及ぶ氷床で覆われたが、日
本列島は、海面が100m以上低下して日
本海の大半が陸地となったことが幸
いして思いのほか降雪量が少なく、氷
床で覆われて氷河が形成されたのは、
中部山岳の高山と北海道の日高山脈の
みで、氷河期の関東地方は、現在の札
幌と同程度の気温(今より平均気温で
約7℃低かった)であったという。

一方、氷河期時代の生き残りである
マツやライチョウは、氷河期の終焉ととも
に、寒冷な高山に逃げ延びて辛うじて命を
つないだ。マツは中部山岳では2500m
以上、北海道では1000m以上(知床や
礼文島では300m位まで)、南限は南光

岳(2591m)、西限は白山(2702m)である。
関東地方では、浅間山、尾瀬湖岳、至
仏山、那須連峰の1700m以上の稜線に
普通に自生している。ところが20座を
超える2000m超の高山がひしめき合う
日光連山には標高2483mの女峰山頂付
近のみにわずかに見られるが、他の山
にはマツはない。5年前の日光表連山
縦走の際、女峰山頂上のマツを見せ、
日光の他の山にはマツがないことを説
明したうえで、日光表連山ファミリー(妻:
女峰山、夫:男体山、長男:太郎山、長
女:大真名子山、次女:小真名子山、叔
父:帝釈山、男体山に色目を使う妙麗の
娘:日光白根山)の話とともに、男体山/
女峰山夫婦は奥さんのほうがかなりの
姉さん女房である。どうして年上女房
か分かる人とクイズを出したが、残念な
がら15名の参加者がから正解が出な
かった。正解は;女峰山は35万年前に
火山活動をはじめ、以後1万年毎に大
噴火を繰り返し、氷河期最盛期の8.5
万年前の噴火を最後に活動を終焉。男
体山の噴火は1.4万年前、それ以降
7000年前にも小噴火。太郎山ははじ
めとする子供たちも男体山同様1.4万
年以降の火山活動で形成。日光白根山は
5300年前以降4回の大噴火を繰り返し、
最後の噴火は1890年という活火山。と
いう訳で、女峰山を除く主要な山はい
ずれも氷河期が終わった最近まで活動
していた若い山であるためマツがない。
山の植生をこんな目で見るのも楽しい。

山に想う

初めてのスノーシュートレッキング

#055 氏名削除

真っ白に雪を被った山は、本当に美し
い、富士山などは雪がないと、富士山と
は云えないくらいである。また、誰も歩
いていない新雪の上を歩くのは、とっ
ても気持ちいいものだ。しかし、雪山は
その美しさとは裏腹に、危険や困難をも
たらすので、なかなか個人では気軽に行
けない。

今年は雪が全国的に多く、さぞ雪山は
美しかろう、行ってみたいと思っていた
ところに、初心者向けスノーシュートレ
ッキングツアーの広告が目にとまったの
で申し込んでみることにした。場所は長
野県の入笠山である。夏はスズランで有
名で、冬は麓が「富士見パノラマリゾ
ートスキー場」となっている。定員10名の
ガイド付きツアー(ミニアドベンチャー
in パノラマ/富士見パノラマリゾート)

で、スノーシュー、トレッキングシュー
ズ、ストックのレンタルとホットランチ、
ゴンドラ代が込みで8000円のツアーで
あった。まず最初に、スキー場入口の足
湯場で、挨拶と軽いレクチャーを受けた
後、スノーシューとストックを受け取り
(履きなれた靴の方がよいので、靴はレ
ンタルしなかった。)ゴンドラに乗り込む
なかなかにいい天気で、対面の八ヶ岳がよ
く見えた。またここは、植林されたカラ
マツの林がスキー場の周りに広がり、雪
によくあつて大変美しい。ゴンドラに
乗るだけでも、充分雪山を堪能できると
ころである。

山頂駅のレストランでホットランチ
(チキンのトマトソース煮、ピラフ、コ
ーンスープが保温ランチボックスに入
ったものでけっこう重かった)を受け取り、
スノーシューを履き、入笠山に出發する。
道はすでに大勢の人が通った後らしく、
踏み固められていてスノーシューの出番
はあまりない。途中、休憩を挟みながら
入笠山の頂上へ登る、1時間半ほどで頂
上であるが、それまでは林の中だったので
風がほとんどなかったが、入笠山頂上
は風がびゅうびゅうで寒くてじっとして
いられない。早々と下りるが、せっかく
スノーシューを履いているのだからとい
うことで、帰りは登山道はずれ、だれ
も歩いていない新雪の場所を進むこと
になった。ここからが、スノーシューの出
番であるが、新雪では意外と滑る、当日
の積雪は100cmぐらいとのことであ
ったが、場所によっては膝下ぐらいまで滑
ることもあった。あと慣れていない為か、
バランスがとるのが難しい、水平で滑
ってくれないのである。あと一応爪はつ
いているが、浅い爪の為、新雪の下りでは
まず滑る。スノーシューはあまり山登り
にはおさず、広い雪原で歩き回る為の
ものようだ。初めてなので、何回か転び
はしたが、また誰も歩いていない雪の上
を歩き回るのは、非常に楽しいものであ
った。

スノーシューで歩くのは、別に特別な
技術もいらず、誰にでも簡単にできるこ
とが分かったので、今度はスノーシューを
レンタルして、好きなように雪山を歩
いてみたいと思う。って云うか、もう車山
高原に2回目行って来ました。

次回はAさんの登場です。

6月例会:6/16(土)厚木市睦
合南公民館1F/展示室;安全登
山教室18:30-19:30、例会19:30-21:00。
世話人会:18:00-18:30。